

2025年度学生満足度調査結果について

学生委員会

本学では、学生生活全般（サークル活動、アルバイト、ボランティアなど）や学内の施設・設備に関する満足度を把握するため、学生満足度調査を実施しています。

今年度の回答率は77%（昨年度75%）でした。学生生活全般の満足度〔I-1〕では、「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した学生が全体の78%（昨年度77%）となり、前年と同様に高い水準を維持しました。

カフェテリアの利用状況〔II-1-①〕では、「よく利用する」「時々利用する」と回答した学生が59%（昨年度65%）とやや減少しました。購買の利用状況〔II-2-①〕では、同様の回答をした学生が88%（昨年度87%）とほぼ横ばいでした。

満足度については、カフェテリア〔II-1-②〕が61%（昨年度55%）、購買〔II-2-②〕が74%（昨年度69%）と、いずれも前年より上昇しました。一方で、〔II-16〕の自由記述欄にはコスト面に関するコメントが複数寄せられており、昨今の物価上昇が要因の一つと考えられます。

また、体育施設の利用度〔II-10-①〕および満足度〔II-10-②〕でも上昇が確認されました（利用度：29%〈昨年度26%〉、満足度：36%〈昨年度29%〉）。アリーナへの空調設備導入が、その要因の一つと考えられます。

本調査で得られた結果は、学生委員会をはじめ関係部署にフィードバックし、学生の多様なニーズに応えるとともに、満足度の向上につなげられるよう、大学環境のさらなる改善に努めてまいります。